



# 区報

【住み続けたいくなる寺町】

## てらまち

令和6年(2024)4月10日

第3号

発行責任者区長 古川 昇

寺町会館 TEL 552-0064

teramachi.4.10@ag.wakwak.com

## 令和5年度防災リーダー研修会開催される

3月16日9時30分から消防本部において各地区防災担当者100名余りが参加し、災害発生時の地域住民の安全確保についての研修会が行われました。

今回研修は1月1日に発生した能登半島地震の市内の被害状況や津波のリスクについてフォッサマグナミュージアムの学芸員の講話と地域の避難状況や高齢者避難などの課題についてグループ討議がなされました。

講話の中で、日本は日本海側からユーラシアプレート、太平洋側から太平洋プレートなど両方から絶えず押されていることから世界でも地震が多い国として有名です。

また、日本海側は太平洋側に比較し津波の高さは低いがスピードが速くすぐに津波が到達すると紹介されました。

寺町地区は沿岸部が多いことから須沢、大和川、押上地区の防災担当者と高齢者避難、被害状況把握方法、地震・津波などの今後の避難など課題解決について協議をいたしました。

各地区の実例として、歩くことが困難な高齢者は自宅待機や垂直避難、そのほかの皆さんは家族で徒歩や車で高台に避難したとの報告がされました。

日頃から災害の内容(津波、火災など)による避難所確認、避難ルート確認などについて家族で話し合い、自分自身の安全確保をどうするかを心がけておく必要性を実感しました。

今回の能登半島地震の状況を踏まえ、6月23日曜日には糸魚川市防災訓練が開催予定であり、寺町区でも訓練に向けて実施内容を検討していきますので区民の皆様のご協力をお願いいたします。



## 各種団体合同役員会開催！

3月29日朝日会・宮委員会・女性部など寺町区で活動している8団体の合同役員会が開催されました。

古川区長から「区政の中心となる各種団体の今後の活動に期待している。」との挨拶の後、区からは環境整備や防災訓練の予定など、各団体から活動状況と令和6年度の活動計画が説明されました。

各団体の運営は寺町区を支える活動であり、多くの区民が関係していることから区としても引き続き支援していくこととしております。

会議終了後、情報交換が行われ、各団体の役員からは「今年も頑張っていくぞ!」という意気込みが感じられ、和気藹々の雰囲気の中で合同役員会は終了いたしました。

多くの区民の皆さんからは各団体の活動に積極的に参加をいただけますようお願いいたします。

